

令和7年度

東北自治総合研修センター 3機関合同特別講演

生成AI と地方創生

株式会社松尾研究所取締役
東京大学大学院工学系研究科松尾・岩澤研究室 学術専門職員

キム カンス 剛洙 氏



日本の人工知能、ディープラーニングの分野における最先端の研究と、先駆的な人材を輩出し続ける東京大学大学院工学研究科松尾・岩澤研究室（松尾 豊教授）のビジョンを共有し、研究成果の応用と社会実装、産業界におけるAI・DX人材の育成等に取り組む『株式会社松尾研究所』の取締役を務める。

東京大学大学院工学系研究科修了。シティグループ証券株式会社を経て、2020年松尾・岩澤研究室に入室、株式会社松尾研究所に参画、2022年株式会社松尾研究所取締役就任。2023年生成AIに特化したベンチャーキャピタルファンドであるMK Capital設立、代表取締役就任。同年金融庁特別研究員として、生成AIと金融に関する研究活動にも従事している。

※ 株式会社松尾研究所：<https://matsuo-institute.com/>

令和8年1月6日 火 13:10～15:10
(12:30 受付開始)

会場 宮城県庁2階 講堂（仙台市青葉区本町3丁目8-1）

会場定員 300名程度 ※定員に達した場合はオンラインにより聴講いただくことがあります。

参加方法 事前申込が必要です。（参加希望の方は所属団体の研修担当者にお問い合わせください。）

主催 公益財団法人東北自治研修所 宮城県公務研修所 宮城県市町村職員研修所

1 内容

人口減少や社会情勢の変化等に伴う行政需要の複雑・多様化が進む一方で、自治体職員数の減少が深刻化しています。このような状況が顕著な東北地方において、地方創生の推進、行政運営・業務の効率化は必至の課題となっており、生成AIの活用は大変有効と考えられます。

東京大学松尾豊教授とともに、最先端の生成AIに関する研究成果の応用、社会実装に取り組む『株式会社松尾研究所』取締役の金剛珠氏から、最新の生成AIをめぐる動向や、民間、国・地方自治体等における業務効率化に向けた活用事例などを交えながら、管理監督者として取り組むべきこと等について、示唆に富むお話をいただきます。

2 参加者

東北6県の県職員及び市町村職員等

3 申込方法等

- (1) 別紙の参加申込書に必要事項を記入の上、下記4の連絡先欄に記載の各所属団体あて、12月5日（金）までにメールで申込みをしてください。（宮城県職員は宮城県公務研修所から別途案内する通知に基づき申し込み願います。）
- (2) 定員を超える申込みがあった場合には、オンラインにより聴講いただくことがありますことをあらかじめ御了承願います。

4 連絡先

■公益財団法人東北自治研修所

〔宮城県以外の東北5県及び5県の市町村・一組等〕

TEL : 022-351-5771 担当：吉野

e-mail【tjichiken01@gmail.com】

■宮城県公務研修所〔宮城県〕

TEL : 022-351-5661 担当：工藤

e-mail【kouken-k@pref.miyagi.lg.jp】

■宮城県市町村職員研修所〔宮城県内の市町村・一組〕

TEL : 022-351-5781 担当：櫻井

e-mail【mousikomi@thk-jc.or.jp】

5 その他

会場に専用駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。